

「全国高校化学グランプリ」10周年記念、“シンボルマーク”が決定

「夢・化学-21」委員会
日本化学会化学教育協議会

「夢・化学-21」委員会《(社)日本化学会、(社)化学工学会、(社)新化学発展協会、(社)日本化学工業協会で構成》と日本化学会化学教育協議会ではこのほど、「全国高校化学グランプリ」の開催10周年を記念して一般公募した本グランプリの“シンボルマーク”を決定いたしました。

「全国高校化学グランプリ」の象徴となるシンボルマークは、“化学の甲子園”としての役割を担う本グランプリが今年で10回目の開催を迎えたことを記念し、去る2月から5月23日まで、広く一般の方からデザインを募集しました。そして、寄せられた全470作品(一般部門270作品、高校生部門200作品)の中からみごと、大阪府大阪市にお住まいの塩崎栄一さん(66歳、デザイナー)の作品がシンボルマークに選ばれました。

シンボルマークは、今後作成する本グランプリの告知ポスターやパンフレット、ホームページなど、大会を象徴するキャラクターとして幅広い用途で活用していく予定です。

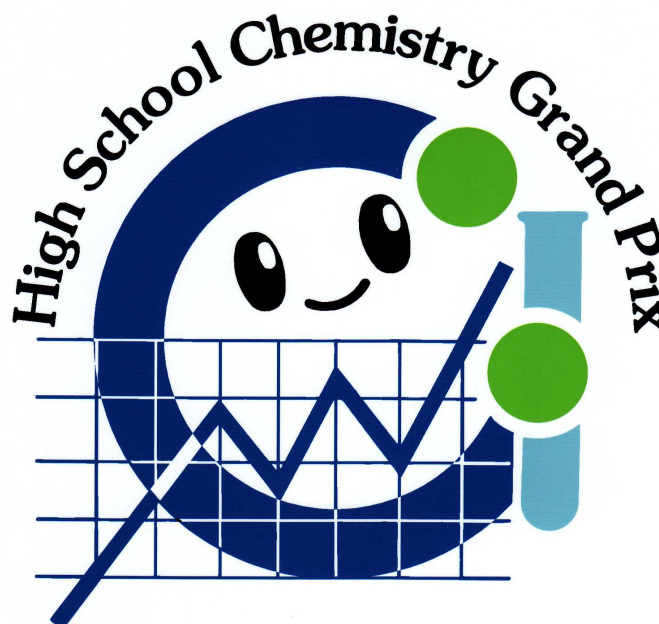
作品意図(作者コメント)

化学=Chemistry の頭文字の「C」をモチーフにして、化学は未来の為を合言葉に、学界、産業界、教育現場が一体となり化学の未来を拓く高校生諸君の化学実験の真摯な姿をイメージしつつ「高校化学グランプリ」を若々しくシンボライズしました。

「全国高校化学グランプリ」シンボルマーク

作者情報

氏名:塩崎 栄一さん
住所:大阪府大阪市
性別:男性
年齢:66歳
職業:デザイナー



◆この件に関する媒体からのお問い合わせ先

日本化学会／富樫、遠藤

TEL03-3292-6164／FAX03-3292-6318

ホームページ グランプリ(<http://gp.csj.jp/>) 夢・化学-21 (<http://www.kagaku21.net/>)